

## 11月定例市長記者会見案件（18日開催）

- ① 御殿堰整備の延伸について（まちなみデザイン課）
- ② ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プログラム）の協賛企業の決定について（消）総務課
- ③ 山形市創業アワード2021の開催について（雇用創出課）
- ④ 山形市指定文化財の追加指定について（文化振興課）
- ⑤ 令和3年度（第50回）山形市技能功労者褒賞について（雇用創出課）
- ⑥ 「令和3年度（第58回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課）
- ⑦ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について（同上）
- ⑧ 令和3年度山形市ふるさと納税推進事業 フルーツ・新米先行予約（令和4年産）の実施について（同上）
- ⑨ 17歳以上の方を対象とする新型コロナワクチン集団接種の追加実施について（新型コロナウイルスワクチン接種対策室）

### 〈添付資料〉

- ① 御殿堰整備の延伸について（まちなみデザイン課）
- ② ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プログラム）の協賛企業の決定について（消）総務課
- ③ 山形市創業アワード2021の開催について（雇用創出課）
- ④ 山形市指定文化財の追加指定について（文化振興課）
- ⑤ 令和3年度（第50回）山形市技能功労者褒賞について（雇用創出課）
- ⑥ 「令和3年度（第58回）三浦記念賞」受賞者の決定について（山形ブランド推進課）
- ⑦ 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクトガバメントクラウドファンディングの実施について（同上）
- ⑧ 令和3年度山形市ふるさと納税推進事業 フルーツ・新米先行予約（令和4年産）の実施について（同上）
- ⑨ 17歳以上の方を対象とする新型コロナワクチン集団接種の追加実施について（新型コロナウイルスワクチン接種対策室）

### 〈資料のみ〉

- ・GCF『【第2弾】「にゃんこ」と「私」の共同宣言 ～不妊・去勢でにゃんとかすっべ～』の結果について（動物愛護センター）

次回 11月定例記者会見  
次々回 12月定例記者会見

11月19日（金）14：00から  
12月20日（月）14：00から

## 御殿堰整備の延伸について

### 1 経緯と目的

「水の町屋御殿堰」、「七日町ルルトラス」と御殿堰を活用した整備が進む中、店舗のリニューアルに合わせ、御殿堰を活かしたまちづくりに参加して七日町のにぎわいづくりに協力したいという十一屋様のお考えと、「御殿堰を活かしながら、歩いて街を回遊したくなるようなまちづくり」を進めている山形市の施策が合致し、(株)十一屋本店南側の御殿堰の整備を令和4年度から実施する。

この事業により、周辺環境と調和した風情ある空間を創出すると共に、潤いと安らぎの空間が延長され、御殿堰沿いを歩きながら街を回遊したくなるような場所を構築することで、中心市街地の活性化を図ることを目的とする。

### 2 現在の状況

貴重な歴史的観光資源となっている山形五堰の一つである「御殿堰」が、(株)十一屋本店とオワゾブルー山形(株)ジョイン)の敷地間を流れている。しかしながら、地表はコンクリートで覆われた2m幅の通路で、堰は地下暗渠となっており、観光資源として活用されていない状況である。

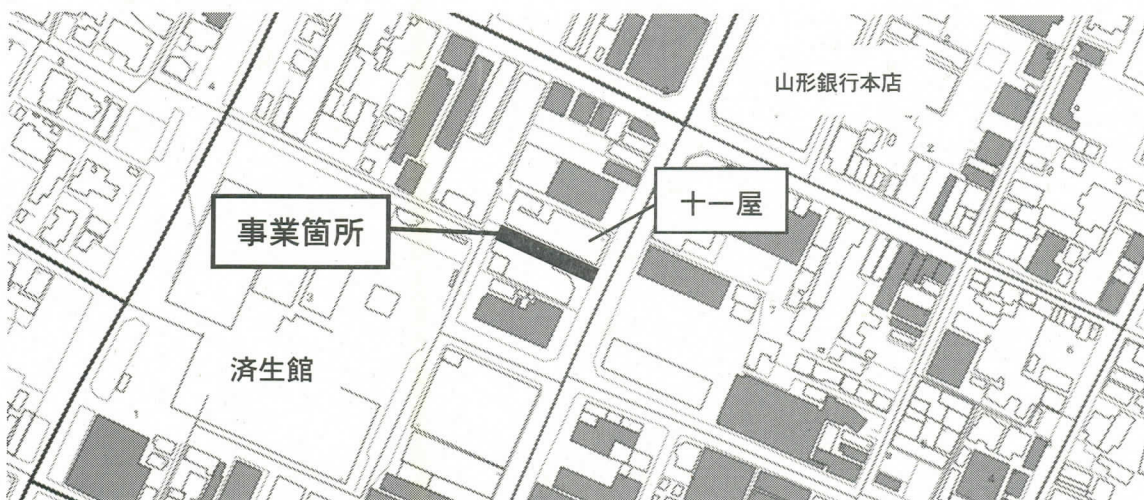
### 3 事業内容

十一屋本店のリニューアルに合わせ、現況2m幅の通路を3m拡幅して、堰を含め幅員5mのせせらぎを楽しみながら歩ける歩道として整備する。

### 4 事業スケジュール

〈市〉	令和4年度 令和5年度	用地買収・詳細設計 御殿堰整備工事・消雪歩道整備工事
〈十一屋〉	令和3年度 令和4年度 令和5年度	基本設計 実施設計・建物解体・建物建設工事 建物建設工事・引越し・オープン

### 位置図



問い合わせ先  
まちづくり政策部まちなみデザイン課  
市街地整備係  
TEL023-641-1212 内513

## ホワイトシャッタープロジェクト（消防支援プロジェクト）の協賛企業の決定について（消防本部）

### 1 ホワイトシャッタープロジェクトについて

#### (1) 概要

一般社団法人PFI開発支援機構が推進している民間企業との連携により自治体の消防活動を支援する、新たな形の官民連携プロジェクト。

消防車両のシャッター部分に協賛企業のロゴを掲載することで、協賛により各自治体の消防活動に必要な資機材が提供され、消防活動を支援する取組み。

#### (2) イメージ図



#### (3) 山形市での取組み

令和2年10月30日にプロジェクトに参画した。

今回の協賛企業決定は、鹿児島県霧島市に続き、全国で2例目となる。

### 2 協賛企業

株式会社クリーンシステム

主な事業内容 産業廃棄物運搬処理業、一般廃棄物運搬処理業

### 3 掲載車両・掲載期間

車両：西消防署本署 化学消防ポンプ自動車 両面シャッター

期間：令和3年11月1日～令和4年10月31日

### 4 山形市で受け取る資器材

水害救助用ボート

### 5 車両のお披露目及び感謝状贈呈式

日時：令和3年10月28日（木） 午前11時30分

場所：山形市役所正面ピロティ

#### ※車両への掲載イメージ



問合せ先  
山形市消防本部（総務課）  
Tel 023-634-1199

## 山形市創業アワード2021の開催について

### 1 事業実施の目的

起業を志す者のロールモデルとなるような優れた新規起業家を表彰し、飲食店等のスモールビジネスから革新的なベンチャー企業まで、あらゆるスタイルの起業・創業機運を醸成するとともに、チャレンジを後押しする風土を創る。

### 2 実施団体

- (1) 主催：山形市
- (2) 共催：山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行、山形信用金庫、日本政策金融公庫、山形県信用保証協会、山形大学、東北芸術工科大学、山形商工会議所、山形県企業振興公社、山形エリアマネジメント協議会

### 3 事業概要

#### (1) 内容

概ね10年以内に創業した起業家から事業の継続・拡大への取組み等を募集し、書類審査（一次審査）とプレゼン審査（決勝大会）により選考した上位者を表彰するもの。今年度は、コロナ禍において前向きにチャレンジする飲食業の取組を褒賞する飲食業部門を新たに創設し、一般部門・飲食業部門計7名で公開プレゼン（決勝大会）を行う。

#### (2) 募集対象（一般部門、飲食業部門共通）

創業後概ね10年以内（H23.4.1以降開業）の個人事業主、中小企業等の経営者

※過去に「山形市創業アワード」において入賞した起業家による応募は無効とする

#### (3) スケジュール

##### ① 一次審査（書類審査：非公開）

日程：令和3年12月20日（月）

内容：実行委員会による書類審査を行い、決勝大会へ進出する者（一般・飲食計7）を選出する。

##### ② 決勝大会（プレゼン審査：公開）

日程：令和4年2月4日（金）※会場調整中

内容：実行委員会によるプレゼンテーション審査を行う。プレゼンの様子は一般に公開する。

#### (4) 応募方法

① 募集期間 令和3年10月19日（火）～令和3年12月12日（日）

② 応募方法 山形市公式HPより応募用紙をダウンロードし、雇用創出課にEメールで提出

### 3 表彰内容及び表彰名

	賞金額	一般部門	飲食業部門
最優秀賞	10万円	1名	1名
優秀賞	5万円	1名	1名
特別賞	賞品	若干名	若干名

### 4 審査基準

#### (1) 一般部門

- ◆独創性（目新しさ、ユニークさ、意外性のある商品・サービス・技術など）
- ◆成長性（事業の伸びしろ、中長期的な経営計画・ビジョン、マーケット分析など）
- ◆継続性（付加価値や収益性を高める工夫、顧客確保・販路拡大、コスト削減の取組など）
- ◆起業家マインド（挑戦心、情熱、行動力、失敗克服体験、リーダーシップなど）
- ◆社会的影響度（社会課題への取組、SDGsへの貢献、起業による多様な働き方・生き方など）

#### (2) 飲食業部門

- ◆独自の強み（素材、調理方法、店舗デザイン、集客力、接客サービスなど）
- ◆起業家マインド（挑戦心、情熱、行動力、失敗克服体験、リーダーシップなど）
- ◆社会的影響度（社会課題への取組、SDGsへの貢献、起業による多様な働き方・生き方など）
- ◆コロナ禍における取組（感染対策、WEB活用、テイクアウト、雇用対策、事業再構築など）

**【問い合わせ先】**

商工観光部雇用創出課企業支援グループ

TEL 023-641-1212 内線416

山形市指定文化財の追加指定について

1 名称

もがみけかんけいしよじょう  
最上家関係書状（追加指定）

2 数量

4通

3 所在地

山形市大手町1-53（最上義光歴史館）

4 所有者

山形市

5 指定年月日

令和3年9月7日

6 概要

山形市が所有し、最上義光歴史館に保管している最上家に関する書状等のうち、山形市の歴史上重要と認められ、保存状態も健全であり貴重であるものを平成15年3月28日に市の文化財に指定している。

その後、寄贈や購入により新たに山形市所有となったもののうち、同様の価値が認められる最上家関係の以下の4通の書状等を追加で指定するものである。

- (1) てんしょう 天正9年（1581）9月12日 あてがいじょう 最上義光宛行状
- (2) きょうほう 享保9年（1724）3月29日 すけきよそえじょう 資清添状
- (3) けいちょう 慶長17年（1612）正月11日 いえちかいちじじょう 最上家親一字状
- (4) 年不詳1月1日 いえちかしよじょう 最上家親書状

※詳細は2頁目以降参照。

7 参考

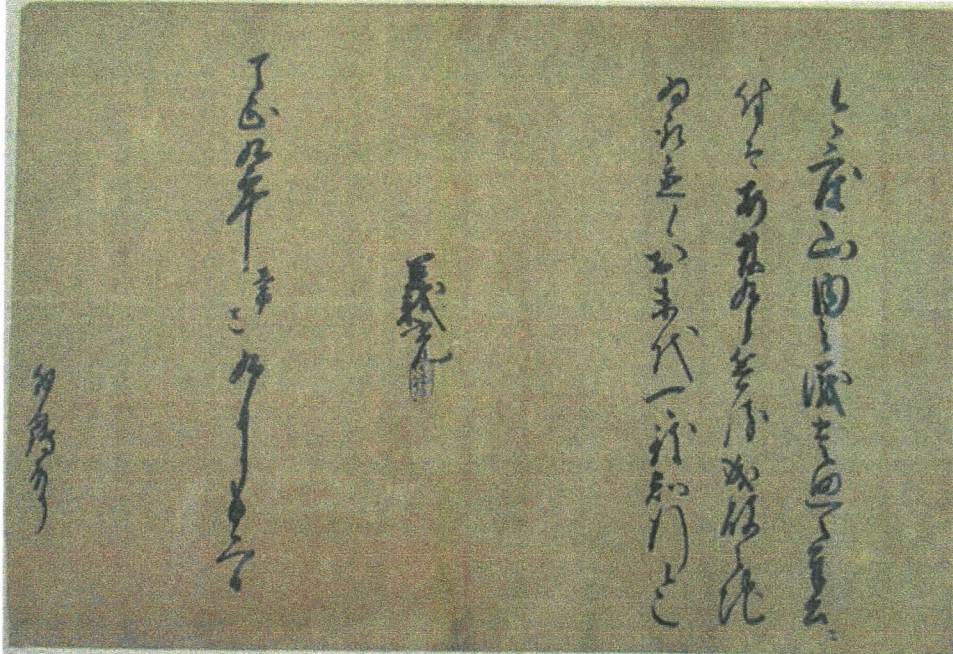
平成15年3月28日指定の「最上家関係書状」（9通）

- (1) てんしょう 天正13年（1585）7月3日付け最上義光書状（伊泉大膳亮宛）いずみだいぜんのかみ
- (2) 天正年間（1573～）初め頃 最上義光書状（関田能登守宛）せきたのとのかみ
- (3) 年不詳最上義光書状（新関因幡宛）にいせきいたば
- (4) 天正13年（1585）8月26日付け最上義光知行宛行状（鈴木九郎次郎宛）くろうじろう
- (5) 年不詳最上義光書状（宝幢寺宛）ほうどうじ
- (6) けいちょう 慶長19年（1614）12月8日付け最上家親書状（本城豊前守宛）ほんじょうぶぜんのかみ
- (7) げんな 元和元年（1615）～元和2（1616）頃 最上家親書状（護摩堂宛）ごまどう
- (8) 年不詳最上家信書状（護摩堂宛）いへのぶ
- (9) 天正13年（1585）8月27日付け伊達政宗書状（最上義光宛）

問い合わせ先  
企画調整部文化振興課  
TEL 023-641-1212 内626

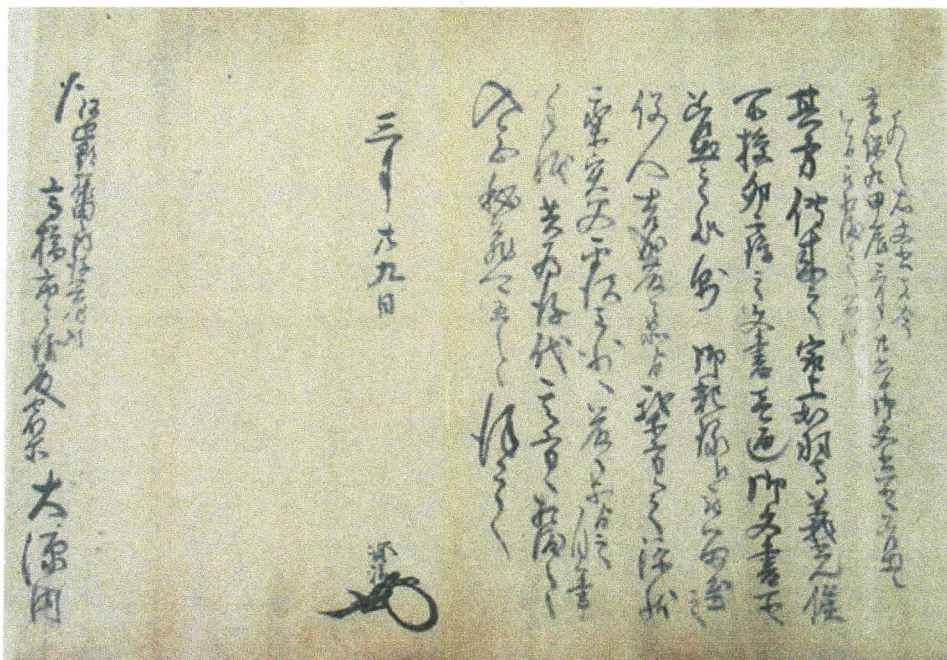
(1) 天正9年(1581)9月12日 最上義光宛行状

最上義光が卯鶴に対して、安藤九郎兵衛が支配する地の知行を給与した文書。天正9年は、現在の最上地域の領主である鮭延氏や庭月氏などが山形最上氏の支配下に属する時期で、その動きをめぐって、横手の戦国大名小野寺氏の支配下にあった地域・領主たちも深く関わった事を示す貴重な史料である。



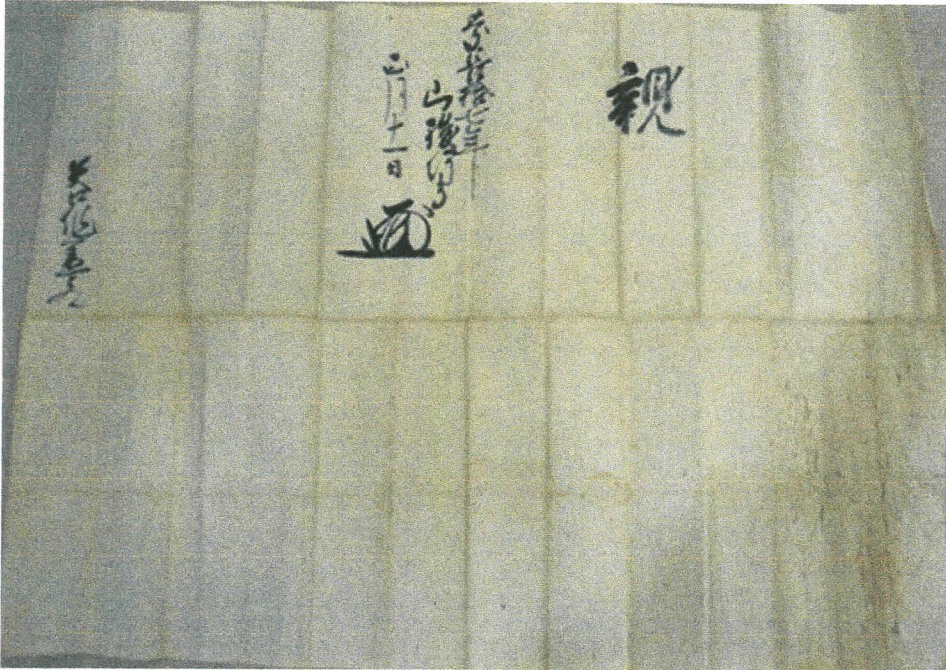
(2) 享保9年(1724)3月29日 資清添状

高橋家(秋田市)が所有していた(1)の「最上義光宛行状」を近世秋田藩御文書所へ提出して、そこで記録された上で、改めて高橋家に返却されたことを記した添状である。秋田藩では、宝永と文化年間頃に藩命によって家臣の所蔵する古文書を提出させて記録し編纂したとされる。添状を見ると、「御文書所」を常置して役人を配置し、藩内の貴重な文書を継続的に記録させていたことがわかる。



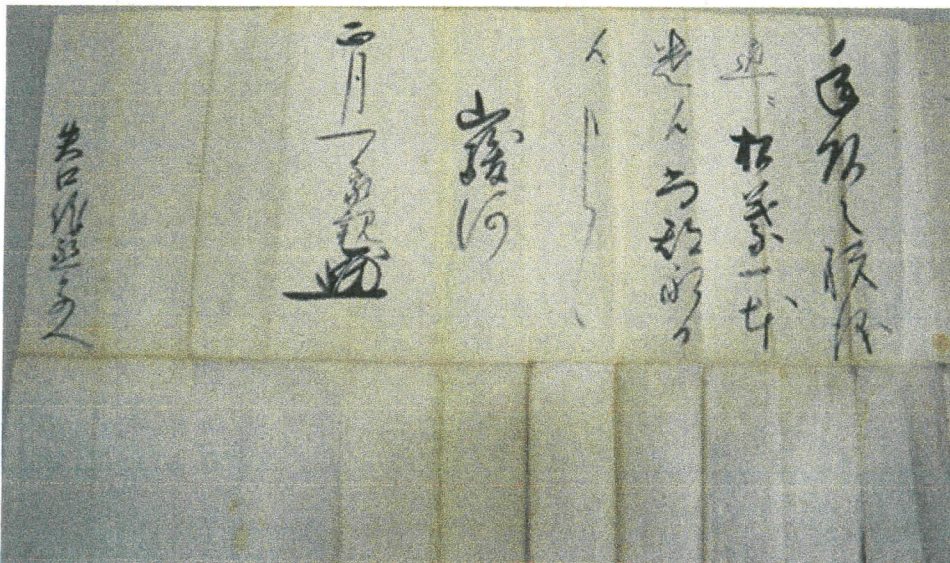
(3) 慶長17年(1612)正月11日 最上家親一字状

最上家親(最上義光の息子)が矢口作丞に「親」の一字を与えた文書(偏諱)。ここで家親は「山(形)駿河守」と官途を記している。主人が自分の名前の一字を与えることを「偏諱」といい、主従関係を意味している。このころ家親は江戸にいるが、離れた山形の家臣たちとの結びつきを深くしようとしている意欲をもっていて、家臣との関係を強固にするための動きを示している史料が(3)(4)といえる。家親に関する史料が極めて少ない中で、貴重な史料である。



(4) 年不詳1月1日 最上家親書状

矢口氏に年頭の祝儀として、松葉(進物に供えて寸志の意を表すために添えた松の葉であるが、「松葉一本」とあるのでお酒を指すと考えられる)一本を贈ったという内容。(3)と同様に、家親の近い将来に藩政に向かう者としての積極的な姿勢を著すものであり、家親に関する史料が極めて少ない中で、貴重な史料である。





## 令和3年度（第50回）山形市技能功労者褒賞について

### 1 趣 旨

技能者の社会的、経済的地位向上を図り、技能尊重の気風を醸成するため、長く同一の職業に従事して技能の練磨及び技術の鍛錬並びに後進の育成指導にあたり、市民生活の向上並びに産業の振興に顕著な功績を収めている技能者に対して褒賞を行う。

### 2 基 準

- (1) 市内在住で職業に従事している者
- (2) 優れた技術を持ち、他の技術者の模範と認められる者
- (3) 褒賞の行われる日現在において、技術者として経験年数30年以上を有し、満55歳以上の者（職種団体からの推薦の場合は（3）の要件を満たさない場合でも同等の経験をもつものとみなす。）
- (4) 引き続きその職種に従事し指導的立場にある者

### 3 受 賞 者

65の職種団体へ候補者の推薦依頼をし、18の職種団体から27名を選考した。

### 4 褒賞制度の開始年度

昭和47年度

### 5 受賞者総数

令和2年度までの受賞者総数 1, 287名

### 6 褒 賞 式

- (1) 日 時 令和3年10月20日（水）午後4時15分～
- (2) 会 場 山形グランドホテル2階「サンリヴァ」
- (3) 式典参加予定者
  - ①市 長
  - ②受賞者 27名（別紙名簿のとおり）
  - ③来 賓 県知事・市議会議長・山形商工会議所会頭・産業文教委員長及び産業文教委員
  - ④選考員 10名
  - ⑤受賞者の職種団体等の代表者 17名 ※1団体は代表者が受賞者となる
- (4) そ の 他  
第50回受賞者の最少年齢は50歳、最高年齢は79歳  
褒賞状・記念品を贈呈

【問い合わせ先】

商工観光部 雇用創出課  
TEL023-641-1212 内線 411

第50回山形市技能功労者褒賞受賞者

別紙

No	職 種	氏 名	ふ り が な	年 齢	経 験 年 数	住 所 地
1	美 容 師	佐藤 弘	さとう ひろし	66	42	南 二 番 町
2	左 官	吉田 茂和	よしだ しげかず	68	53	千 歳
3	自 転 車 組立士・修理工	設楽 勝美	したら かつみ	70	34	宮 町
4	石 工	吉田 純	よしだ じゅん	56	38	飯 塚 町
5	石 工	大澤 保幸	おおさわ やすゆき	55	33	五 日 町
6	板 金 工	大宮 秀幸	おおみや ひでゆき	56	32	小 白 川 町
7	日本料理調理人	佐藤 裕光	さとう ひろみつ	61	42	大 字 見 崎
8	大 工	石山 忍	いしやま しのぶ	65	50	大 字 下 東 山
9	畳 工	高橋 隆喜	たかはし りゅうき	56	37	大 森
10	クリーニング師	鈴木 浩	すずき ひろし	57	39	東 原 町
11	理 容 師	似鳥 徳雄	にたどり のりお	79	64	幸 町
12	理 容 師	後藤 礼栄子	ごとう れえこ	67	47	明 神 前
13	タ イ ル 張 工	代 重行	だい しげゆき	71	54	籠 田
14	菓 子 製 造 工	西谷 重雄	にしや しげお	70	50	旅 籠 町
15	菓 子 製 造 工	三澤 道春	みさわ みちはる	54	35	青 野
16	中華料理調理人	近藤 英二	こんどう えいじ	60	42	大 字 青 柳
17	建 築 塗 装 工	長谷川 保夫	はせがわ やすお	65	32	成 沢 西
18	西洋料理調理人	林 浩生	はやし こうせい	64	42	西 田
19	日本料理調理人	佐藤 貞次	さとう さだじ	60	42	大 字 風 間
20	配 管 工	秋葉 正充	あきば まさみつ	62	42	西 田
21	配 管 工	青木 敬	あおき たかし	56	38	大 字 志 戸 田
22	左 官	高瀬 正男	たかせ まさお	70	55	蔵 王 成 沢
23	タ イ ル 張 工	井澤 真也	いざわ しんや	50	28	岩 波
24	日本料理調理人	矢口 政広	やぐち まさひろ	53	34	あ さ ひ 町
25	中華料理調理人	漆山 智昭	うるしやま ともあき	56	36	あ こ や 町
26	日本料理調理人	武田 信太郎	たけだ しんたろう	51	33	十 日 町
27	す し 職 人	菅野 司	かの つかさ	56	38	七 日 町

「令和3年度（第58回）三浦記念賞」受賞者の決定について

1 受賞者（2個人1団体）

	氏名	年齢	住所	主な役職
1	さいとう たもつ 齋藤 保	69歳	東京都千代田区	株式会社IHI 相談役 日本経済団体連合会 審議員会副議長 日本商工会議所 特別顧問 東京商工会議所 副会頭 東北芸術工科大学 理事
	<p>日本の三大重工業メーカーのひとつである株式会社IHIにて、長きにわたり同社の主力事業である航空宇宙事業に携わり、同社の経営理念に掲げられている「技術をもって社会の発展に貢献する」の文字通り、航空産業の発展に寄与されてきました。</p> <p>東日本大震災をきっかけに、中央の企業の優れた技術を東北の産業が下支えしている産業構造を改めて認識し、地方でもイノベーション創成をという思いにより、同社と東北芸術工科大学とのビジネスパートナー協定の締結及び、地元山形の地域振興を目的としたI-Tラボの設立に際し、旗振り役として尽力し、本市に最先端の産業が発展するための礎を築かれました。</p>			
2	ひらぶき かずゆき 平吹 和之	78歳	山形県山形市	株式会社平吹設計事務所 取締役会長 山形商工会議所 建設部会長 公益社団法人日本建築士連合会 顧問 一般社団法人山形県建築士会 名誉会長 山形市都市計画審議会 委員長
	<p>山形商工会議所においては、同会議所における会員事業所数最大となる建設部会の部会長として、現在に至るまで地域建設産業界を牽引するとともに、同会議所の運営全般にも携わり、地域産業経済の振興発展に貢献されております。</p> <p>豊富な経験、卓越した指導力や人望により建設業界に関係する重要な公職を現任されています。</p> <p>大規模な公共施設の建設案件をはじめ、集合住宅などの居住空間から一般企業、商業施設、医療施設、福祉施設、教育施設の設計・監理を手掛けており、加えて神社仏閣といった特殊な建築物の設計も得意分野としており、山形市を中心に山形県内全域の街づくりにも貢献されております。</p>			
3	べにばな やまがたじ 紅花の山形路 ぶっさんしんこうかい 物産振興会		山形県山形市	
	<p>首都圏をはじめ全国各地の百貨店での物産展の開催を通して、山形市をはじめとした山形県内の特産品のイメージアップに寄与し、業界全体における販路拡大や売上の向上に繋げるなど県内経済の活性化にも広く貢献されております。</p> <p>特に「紅花の山形路物産と観光展」は令和3年度で開催20回を迎え、高島屋横浜店において北海道展・京都展と並ぶ主力催事のひとつとして、大いなる売り上げと集客力を誇り、毎年盛況で賑わっています。</p> <p>また、山形ならではの魅力ある特産品や工芸品の販売により山形の魅力を広く紹介するとともに、来店者の中に多い山形県出身者や山形に縁のある方に対しても、「また山形に行きたい」という郷土愛を想起させることで、観光誘客にも大きく貢献されております。</p>			

## 2 表彰式

- (1) 日時 令和3年12月9日(木)午後5時から
- (2) 場所 山形グランドホテル

## 3 三浦記念賞とは

「三浦記念賞」は、公益財団法人三浦新七博士記念会が、山形市の産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対して毎年授与しております。この賞は、昭和38年度に発足し、昨年度まで98個人、56団体が受賞しております。

## 4 公益財団法人三浦新七博士記念会とは

公益財団法人三浦新七博士記念会(代表理事:佐藤孝弘)は、故三浦新七博士が生前、念願してやまなかつた山形市の産業経済の発展を図るため、産業経済の向上に功績があった個人又は団体に対する「三浦記念賞」の授与、商工業振興に関する調査研究、講演会の開催等の事業を行い、もって本市の産業経済の発展に寄与することを目的とし、昭和38年3月15日に設立されたものであります。

〔三浦新七博士…法学博士で文明史家。両羽銀行(現山形銀行)頭取、東京商科大学長、日銀) 参与などを歴任し、山形市の産業経済の発展に寄与した。〕

## 5 選考基準

- (1) 発明、発見その他の開発研究により、本市産業経済の発展向上に顕著な功績を上げたものであること。
- (2) 商工業団体の育成強化に寄与し、又は商工業団体の活動を通して地域の振興に尽力し、その功績著明なものであること。
- (3) 商工業界の能率向上、合理化等に尽力し、著しく産業の発展に寄与したものであること。
- (4) 技術の向上、普及又は人材の育成に尽力し、商工業界の振興に貢献したものであること。
- (5) 異業種交流や新分野への進出を図り、新製品の開発、販路開拓に著しく功績のあるものであること

### 【問合せ先】

公益財団法人三浦新七博士記念会事務局  
(山形市商工観光部山形ブランド推進課内)  
TEL 641-1212 (内線412)

山形市ふるさと納税からのお知らせです。

後継者育成が急務となる伝統的工芸産業の技術を、未来に残したい！



## ガバメントクラウドファンディングを実施しています。

山形市の世界に発信できる伝統的工芸品の数々。  
しかし、現代の伝統的工芸産業においては職人の高齢化や新たな担い手の確保が難しい状況にあることから、年々職人の数が減少傾向にあります。  
山形市の伝統的工芸産業の後継者育成のため、3年連続でクラウドファンディングに挑戦し、多くの皆さまから暖かいご支援をいただきました。  
今年も、山形市が世界に誇る伝統的工芸の技術を未来につなぐため、再びクラウドファンディングに挑戦します。

### 山形市に寄附をして、魅力ある伝統的工芸品や特産品がもらえる！



ご寄附をいただいた方へは、山形市の伝統的工芸品をはじめ、  
山形市の魅力ある特産品をお贈りいたします。

**令和4年産フルーツ・新米の先行予約もお選びいただけます。**

※山形市に住民登録をされている方には、お礼の品を送付することはできませんのでご了承ください。



◆◆◆ 応援お願いいたします！ ◆◆◆

詳しくは  
HPにて

ふるさとチョイス  
ガバメントクラウドファンディング  
あなたの意思をふるさとに



直接のお申込みも  
受け付けております

【お問合せ先】  
山形市山形ブランド推進課 ブランド戦略グループ  
TEL:023-641-1212(内線412)

旬の季節に  
お届け！



山形市ふるさと納税  
令和4年産

# フルーツ&新米

11月5日(金)から受付開始

毎年大好評をいただいている次年度産フルーツ&新米の  
先行予約受付を開始しました！  
「さくらんぼ」をはじめ、「もも」や「ぶどう」など、生産者の愛情をたっぷり受けて育ったフルーツや、山形を代表するブランド米「つや姫」や「雪若丸」「はえぬぎ」が勢ぞろい。  
また、山形の季節の移り変わりを感じていただける旬のフルーツ「定期便」もたくさんの種類をご用意しています。  
この機会に、ちょっと先の楽しみを予約してみませんか？

▼山形市ふるさと納税は6つのサイトで申込受付中！▼

特設サイト <a href="https://furusato-yamagata.jp/">https://furusato-yamagata.jp/</a>	ふるさとチョイス <a href="https://www.furusato-tax.jp/">https://www.furusato-tax.jp/</a>	楽天ふるさと納税 <a href="https://www.rakuten.co.jp/furusato/">https://www.rakuten.co.jp/furusato/</a>	ふるなび <a href="https://furnabi.jp/Municipalities/yamagata">https://furnabi.jp/Municipalities/yamagata</a>	auPAYふるさと納税 <a href="https://www.au-pay.com/brand/furusato">https://www.au-pay.com/brand/furusato</a>	ANAのふるさと納税 <a href="https://www.furusato-ana.com/">https://www.furusato-ana.com/</a>
--	---	---	---	--	---

【お問合せ先】山形市山形ブランド推進課ふるさと納税グループ  
TEL:023-641-1212(内線286・407・408)

## 山形市伝統的工芸産業後継者育成対策プロジェクト

### ガバメントクラウドファンディングの実施について

- 1 **事業目的** 山形市の伝統的工芸産業が直面している後継者不足の問題の解決へ向け、技術の承継を図ることを目的とした各種事業を取り組むための支援を募る。
- 2 **プロジェクト名** 後継者育成が急務となる伝統的工芸産業の技術を、未来に残したい！
- 3 **公開期間** 令和3年10月18日（月）～ 令和4年1月16日（日）（90日間）
- 4 **目標金額** 2,000,000円  
(伝統的工芸産業後継者育成対策事業費2,703千円に充当する)
- 5 **募集形態** All-in方式  
※寄附総額が目標金額に到達するか否かに関わらず、集まった寄附金を受け取る方式
- 6 **返礼品目** ふるさとチョイス内、当市GCFページに掲載し、寄附金額に応じて寄附者よりお選びいただく。  
<掲載予定品>  
当市ふるさと納税返礼品である伝統的工芸品のほか肉、米及びフルーツ先行予約等  
※山形市に住民登録をされている方は、お礼の品の送付対象外
- 7 **実施事業**
- (1) **伝統的工芸産業後継者育成補助金（R3年予算：800千円）**  
山形市の伝統的工芸産業の事業者が新規雇用など後継者を育成するための事業を行う場合に、その事業者に対し育成経費の一部を助成する。  
○対象者：修行者（就業後5年以内で、満40歳未満（子弟を含む））を雇用し、伝統的工芸の技術を習得させ、後継者として育成しようとする事業者。  
○補助金額：年間40万円限度（2年限度）
- (2) **伝統的工芸産業修行者支援給付金（R3年予算：1,500千円）**  
山形市の伝統的工芸産業のうち、同一業種の事業者が3者未満であり、早急に事業の承継に取り組むべき業種の事業者（漆器、特技木工、鋸、和傘）から技術承継を図る場合に、その修行者に対し、給付金を交付する。  
○対象者 ① 給付金交付申請書の提出を行う時点において、この市に住所を有している者  
② 後継者育成を図る事業者の直系親子以外の者  
③ 申請時点において、交付対象業種に従事していない者又は交付対象業種に従事してから5年以内の者であり、かつ、満年齢55歳未満の者  
④ 技術等の習得に取り組み、将来的に事業を承継する意思がある者又はこの市の地域内で独立を目指す者  
⑤ この市の市税を滞納していない者。  
○補助金額 ・ 給付金の額は、年間150万円を限度額とし、最長3年間の給付を

限度とする。

- ・ 給付金は月毎の交付とし、当該年度の山形県最低賃金の時間額に修業時間を乗じた金額を交付し、月80時間未満の場合は交付の対象外とする。

### (3) 職人と学生の交流事業 (R3年予算: 403千円)

山形市の伝統的工芸産業に携わる職人とのづくりを学ぶ学生の交流の機会を創出し、ものづくりに対する思いや発想に基づいて意見を交わすことや連携して作品を製作する活動などを通じ、事業者の技術承継機運を高め、後継者育成の推進を図る。

- 事業内容 ① 職人と学生の交流の機会の創出 (伝統的工芸品に関する感想・アイデア等の交換会議開催)
- ② 職人と学生が連携し、伝統的工芸技術を用いた新しい製品の開発に取り組む。
- ③ 伝統的工芸品まつりでの成果発表及び、芸工大生による事業の紹介

## 8 過去実績

### ○令和2年度

- (1) 目標額 2,000,000円
- (2) 期間 令和2年10月19日(月)から1月16日(土)まで
- (3) 合計寄附金額 1,236,500円
- (4) 達成率 61.8%
- (5) 寄附件数 62件

### ○令和元年度

- (1) 目標額 2,000,000円
- (2) 期間 令和元年10月1日(火)から12月31日(火)まで
- (3) 合計寄附金額 2,401,000円
- (4) 達成率 120.0%
- (5) 寄附件数 87件

### ○平成30年度

- (1) 目標額 2,000,000円
- (2) 期間 平成30年11月9日(金)から12月31日(月)まで
- (3) 合計寄附金額 2,834,946円
- (4) 達成率 141.7%
- (5) 寄附件数 161件

## 9 事業情報

ふるさとチョイス内ガバメントクラウドファンディングページ参照

URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1411>

### 【問い合わせ先】

商工観光部 山形ブランド推進課  
ブランド戦略グループ  
TEL: 023-641-1212 内412

令和3年度山形市ふるさと納税推進事業  
フルーツ・新米先行予約（令和4年産）の実施について

1 目的

ふるさと納税の駆け込み需要に合わせて、山形市を代表する特産品であるフルーツ及び新米の先行予約を実施することにより、山形ブランドの更なるPR及び寄附の獲得を図るもの。

2 先行予約期間

令和3年11月5日（金）から令和4年3月31日（木）まで

3 協力提供事業者

15事業者

4 返礼品 ※随時追加予定

返礼品	提供数
フルーツ	
さくらんぼ（佐藤錦、紅秀峰）	84,560
ぶどう（シャインマスカット・キングデラ等）	43,060
もも（川中島、あかつき等）	22,750
フルーツ定期便	32,650
その他（梨、メロン、プラム等）	10,170
フルーツ計	193,190
新米	
つや姫	5,200
雪若丸	1,000
はえぬき	5,400
新米定期便	12,300
新米計	23,900
合計	217,090

問い合わせ先  
商工観光部山形ブランド推進課  
ふるさと納税グループ  
Tel.023-641-1212 内407



## 17歳以上の方を対象とする新型コロナワクチン集団接種の追加実施について

17歳以上の方を対象とする集団接種については、10月14日(木)、新たに10月26日(火)から10月31日(日)までの間に1回目接種、11月16日(火)から11月21日(日)までの間に2回目接種を行うことを決定し、10月16日(土)午前9時から予約を受け付けているところですが、現在、ほぼ全ての予約枠が埋まっている状況です。

今般、新たに国から供給されることとなったワクチンを活用し、以下のとおり、集団接種を追加で実施いたします。

今後の山形市へのワクチン供給は不透明な状況であるため、17歳以上の方で接種を希望する方は、追加で実施する集団接種を是非ご予約いただきますようお願いいたします。

なお、12歳から16歳までの方を対象とするワクチン接種につきましては、今後、新たに12歳となる方を主な対象として集団接種を実施する予定ですが、その詳細については、改めてお知らせいたします。

### 1. 対象者

17歳以上の方

※平成17年(2005年)4月1日以前に生まれた方で、接種券をお持ちの方が対象です。

### 2. 接種日

1回目接種	2回目接種
11月1日(月)～11月8日(月)	11月22日(月)～11月29日(月)

※2回目接種は、1回目接種の3週間後の同じ曜日、同じ時間、同じ会場とする。

### 3. 時間

月曜日～金曜日 午後7時～午後9時(2時間)

土曜日・日曜日 午後2時30分～午後5時30分(3時間)

### 4. 会場

山形市保健所(霞城セントラル3階)、霞城公民館

### 5. 予約開始日

10月19日(火)午前9時

### 6. 予約方法

LINE・Webのみ

※LINE・Webでの予約に不安な方はコールセンターにご連絡ください。

山形市新型コロナワクチン・コールセンター

TEL 0120-567-328(フリーダイヤル)

FAX 023-615-8567(耳が不自由な方専用)

### 7. 使用するワクチン

ファイザー社ワクチン

### 8. 最大接種能力

3,240人

1日あたりの接種人数(2会場合計)

月曜日～金曜日 360人、土曜日・日曜日 540人

問い合わせ先

健康医療部保健総務課

新型コロナウイルスワクチン接種対策室

TEL023-679-3455